



△ミャンマーの生徒たち、376名が受験し、353名が合格した

がの学生376名が受験。合格率が93.8%を記録した。

がの特定技能試験は、今年2月、初めて介護分野で行われた。同校は、今年2月、初めて介護人材の養成を担う。同校は、ミャンマーで、PW Academy Myanmaで、UNが特定技能に必要な登録支援機関となり、教材紹介事業を手掛けている。

今期、入国約1400名計画 生徒数は24年度1万4000名

ONODERA GROUP傘下のONODERA USER RUN(オノデラ・ユーザーラン)は先月、同社がミャンマーで運営する教育機関の学生353人が、ミャンマー国内で開催された特定技能試験(介護)に合格したことを発表した。これで同社が東南アジアで運営する教育機関の学生の特定技能合格者は累計613名になった。そのうち50名ほどの内定者も出ており、日本への入国準備を進めている。

同社は教育機関PW Academyを4ヵ国(フィリピン、ミャンマー、ベトナム、カンボジア)で展開。教育拠点はフィリピン14校、ミャンマー4校、ベトナム4校、カンボジア1校の合計23校。生徒数は定員4200名に対し2400名以上。現地における日本語と介護の教育を無償で実施している。ONODERA USER RUNが特定技能に必要な登録支援機関となり、教材紹介事業を手掛けている。

**ヘルスケア
フォーカス**

東南アジアで介護人材養成

特定技能試験、353名合格

週刊高齢者住宅新聞
Elderly Press Newspaper

2020年(令和2年)

4月15日

第581号 (毎週水曜日発行)

(株)高齢者住宅新聞社

〒104-0061

東京都中央区銀座8-12-15

☎03-3543-6852(編集部)

発行人 綱谷敏数

年間購読料 23,100円(送料込・税込)

ホームページ

<http://koureisha-jutaku.com>

ONODERA USER RUN

4ヵ国で23校開校

「日本で働きたい」という

東南アジアの学生たちの想

いと、人材不足に悩む日本

の介護業界をつないでいく

たい」(加藤氏)。

同社は全国でフードサー

ビス事業を展開するLEO

16年に設立。

このグループ企業として、

他の、フィリピン人の

サポートする。

現在、介護分野の特定技

能試験が行われている国

チングを受け入れ先と行って

いる。現地の生徒とスカイ

プによる面談にも対応。計

画では2021年3月まで

ヨンを含め約7・5ヶ月の

リビンでも260人の合格

者を輩出。順次、受入希望

だ。

同社は今後も教育機関の

拠点を増やすことで事業規

模を拡大。24年度までに学

校を終えた約50名に内定が

している。

「日本で働きたい」という

東南アジアの学生たちの想

いと、人材不足に悩む日本

の介護業界をつないでいく

たい」(加藤氏)。

同社は全国でフードサー

ビス事業を展開するLEO

16年に設立。

このグループ企業として、

他の、フィリピン人の

サポートする。

現在、介護分野の特定技

能試験が行われている国

チングを受け入れ先と行って

いる。現地の生徒とスカイ

プによる面談にも対応。計

画では2021年3月まで

ヨンを含め約7・5ヶ月の

リビンでも260人の合格

者を輩出。順次、受入希望

だ。

同社は今後も教育機関の

拠点を増やすことで事業規

模を拡大。24年度までに学

校を終えた約50名に内定が

している。